



## 2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2023年1月31日

上場会社名 株式会社 加地テック

上場取引所 東

コード番号 6391 URL <https://www.kajitech.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 博士

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 阿曾 佳明

TEL 072- 361- 0881

四半期報告書提出予定日 2023年2月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第3四半期の業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	3,744	10.6	43		29		38	82.8
2022年3月期第3四半期	3,384	15.1	299	2.7	310	2.9	225	0.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	23.35	
2022年3月期第3四半期	136.04	

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	10,494	6,544	62.4
2022年3月期	9,683	6,574	67.9

(参考)自己資本 2023年3月期第3四半期 6,544百万円 2022年3月期 6,574百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期				40.00	40.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)				40.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,100	33.2	250	42.5	310	31.9	285	7.9	172.22

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細は添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3)四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	1,718,000 株	2022年3月期	1,718,000 株
期末自己株式数	2023年3月期3Q	63,190 株	2022年3月期	63,163 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	1,654,825 株	2022年3月期3Q	1,654,877 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出しており、実際の業績は今後様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(追加情報)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、原燃料価格の高騰や半導体市場の悪化と中国経済の回復の遅れに伴う海外需要の低迷等が逆風となって大企業製造業の景況感が弱含む一方、非製造業では経済活動再開の流れが継続したこと等から景況感は上向き、全体として足元の景況感は改善しております。

日銀短観(2022年12月調査)によれば、2022年度の設備投資計画(全規模・全産業)は、前年度比15.1%増と9月調査(同16.4%増)から下方修正されたものの、前年から大幅に持ち直すとの計画は維持されております。また、経常利益計画(全規模・全産業)については、前年度比7.5%増と9月調査(同1.1%増)から上方修正されており、これはもともと保守的に見積られていた想定を、実績が判明するにつれて上方修正された結果だと考えられます。

一方で、世界経済の減速に対する懸念や新型コロナウイルス感染再拡大、物価上昇に伴う国内消費の減退など下振れリスクは多く、総じて先行きの景況感は悪化しております。

このような状況下、当第3四半期累計期間における当社業績は、大型トラック・バス等の大型燃料電池車(HDV)用充填設備向け水素圧縮機及びPETボトル成形用圧縮機の販売等により、売上高は前年同期比10.6%増の3,744百万円となりました。しかしながら、原材料高騰等により各案件の採算が悪化傾向にあり、売上総利益は前年同期比27.0%減の774百万円となりました。売上総利益の減少に加え、販売費及び一般管理費が前年同期比7.4%増の818百万円となったことにより、営業損失43百万円(前年同期は営業利益299百万円)、経常損失29百万円(前年同期は経常利益310百万円)となりました。一方、本社総合組立工場の竣工に際し、旧工場解体費用19百万円を特別損失として計上しましたが、補助金の交付により特別利益を102百万円計上したこと等から、四半期純利益は前年同期比82.8%減の38百万円となりました。なお、当該特別損益の計上は業績予想に織り込まれております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間の総資産は、10,494百万円で前事業年度に比べ810百万円増加しました。この主な要因は、現金及び預金の減少320百万円及び受取手形の減少261百万円があったものの、電子記録債権の増加429百万円、仕掛品の増加433百万円及び本社総合組立工場が竣工したこと等による有形固定資産の増加482百万円があったことによります。

当第3四半期会計期間の負債は、3,949百万円で前事業年度に比べ840百万円増加しました。この主な要因は、本社総合組立工場の竣工に伴い建設資金の借入を実行したことにより、長期借入金の増加1,453百万円及びそのつなぎ資金返済による短期借入金の減少1,000百万円があったことや、受注損失引当金の増加161百万円や契約負債の増加99百万円があったことによります。

当第3四半期会計期間の純資産は、6,544百万円で前事業年度に比べ29百万円減少しました。この主な要因は、剰余金の配当66百万円及び四半期純利益の計上38百万円により、利益剰余金が27百万円減少したことによります。

以上の結果、自己資本比率は62.4%となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績見通しにつきましては、2022年4月28日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	771,230	450,986
受取手形	336,478	75,295
電子記録債権	382,743	811,915
売掛金及び契約資産	1,005,168	1,206,452
製品	8,890	5,680
仕掛品	1,970,647	2,404,075
原材料及び貯蔵品	316,596	340,840
預け金	1,100,000	1,100,000
その他	288,632	94,782
貸倒引当金	△13,900	△16,800
流動資産合計	6,166,486	6,473,227
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,954,124	2,524,468
その他（純額）	1,106,990	1,019,414
有形固定資産合計	3,061,114	3,543,883
無形固定資産	104,348	126,043
投資その他の資産	351,829	351,173
固定資産合計	3,517,293	4,021,100
資産合計	9,683,780	10,494,328
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	157,577	128,462
電子記録債務	556,629	625,153
買掛金	253,784	328,827
短期借入金	1,010,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	-	46,039
未払法人税等	27,369	-
契約負債	79,229	178,801
賞与引当金	165,769	84,145
受注損失引当金	56,500	218,100
その他	230,717	297,606
流動負債合計	2,537,577	1,917,135
固定負債		
長期借入金	-	1,453,961
退職給付引当金	553,137	561,982
その他	18,790	16,825
固定負債合計	571,928	2,032,769
負債合計	3,109,506	3,949,904

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2022年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,440,000	1,440,000
資本剰余金	1,203,008	1,203,008
利益剰余金	4,040,601	4,013,049
自己株式	△110,374	△110,488
株主資本合計	6,573,235	6,545,569
評価・換算差額等		
繰延ヘッジ損益	1,038	△1,146
評価・換算差額等合計	1,038	△1,146
純資産合計	6,574,274	6,544,423
負債純資産合計	9,683,780	10,494,328

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	3,384,162	3,744,341
売上原価	2,322,817	2,969,806
売上総利益	1,061,344	774,534
販売費及び一般管理費	761,679	818,275
営業利益又は営業損失(△)	299,665	△43,741
営業外収益		
受取利息	2,116	2,497
損害賠償収入	1,864	14,259
保険解約返戻金	6,433	-
その他	5,730	7,024
営業外収益合計	16,144	23,781
営業外費用		
支払利息	714	2,420
固定資産除却損	4,291	6,775
その他	244	0
営業外費用合計	5,250	9,196
経常利益又は経常損失(△)	310,559	△29,155
特別利益		
補助金収入	-	102,400
特別利益合計	-	102,400
特別損失		
工場再編費用	20,066	19,313
訴訟費用	-	989
特別損失合計	20,066	20,303
税引前四半期純利益	290,492	52,941
法人税等	65,370	14,300
四半期純利益	225,122	38,641

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(補助金収入)

当第3四半期累計期間において、当社は本社総合組立工場の新設に伴い、補助金の交付額102,400千円を補助金収入として特別利益に計上しております。

(工場再編費用)

当第3四半期累計期間において、当社は本社総合組立工場の新設に伴い、一部工場の建替えに係る工場解体費用19,313千円を工場再編費用として特別損失に計上しております。